

北見武道通信

令和7年1月30日 00728号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp



ニュースレター【事務局情報】 晴れ着姿で初詣！

1月12日(日)北見市の成人式前に吉田瑞季さん(20歳)が市武道館に振袖の晴れ着姿で来てくれました。4歳から柔道を習い、現在東京女子体育大学2年生です。将来は体育教師を目指し、卒業後には北見市に帰って来て就職したいと希望しています。その時には北見市武道館でまた一緒に子供たちと柔道をしてもらいたいものです。後輩の子供たちや柔道の仲間も待っています。(佐藤)

小さなお客様！悠斗くん 大西悠斗くんが北見市武道館に来る時は必ずお母さんとお父さんが一緒です。悠斗くんは0歳8ヶ月で辰年生れです。顔立ちがキリッとしていて、武道館で、ぐずる様子や泣いている顔は見たことがありません。父



親は北見柏悠会空手の大西祐貴先生で、母親も空手の有段者です。たまに大西先生が悠斗くんを小脇に抱えて空手指導をしている姿を見かけますが、大声で気合を入れるときでもヘッチャラな顔をしている逞しさには驚



きます。「雄々しい人の血を受けて 猛く育ちし愛し子よ 虎の子よりも精かんに ただ誰よりも強くなれ 強くなれ〜」これは記者の母校「門出」の一節ですが、親の願いはこうした思いなのかもしれません。同じ辰年として応援したくなりました。(佐藤)

事務所の花シリーズ「冬の華」

1月10日(金)北見市武道館「道場2」に入ると前方の広い空間の

向こうには大きな6枚の窓に映る墨絵のような白と黒の景色が見ることができました。15:53撮影

連載 中国「老子」の思想 七十一章 迷妄 知の限界を悟るのが、真の知者である。知の限界を悟らぬのは、迷妄である。迷妄を、迷妄であると自覚できたとき、はじめて真の知に通ずる道がひらけるのである。聖人は、迷妄に陥ることがない。なぜなら、知の限界を悟っているからだ。 **原文：** 知不知上、不知知病。夫唯病病、是以不病。聖人不病、以其病病。是以不病。 **七十二章に続く**